

J A本渡五和青壮年部活動報告

J A本渡五和青壮年部は、9支部・盟友118名で大塚陽介部長を中心に組織拡充の強化活動、地域農業の振興を図る活動を大きな柱として様々な活動を行っています。

基本農政研修会・球技大会



▲講演を行う熊本県の小野泰輔副知事

毎年、青壮年部・女性部主催で基本農政研修会と球技大会を行っています。

令和元年度はJ A役員・青壮年部・女性部209名が参加。小野泰輔熊本県副知事を講師に熊本がめざす「稼げる農業」イノベーションと題し、熊本県農業の現状から稼げる農家の実現に向けた様々な施策について講演いただき、農業の可能性について知識を深めました。

また、終了後は青壮年部・女性部合同約100名で地区対抗のボーリング大会を行い、大盛況の球技大会となりました。



▲地区対抗のボーリング大会で親睦を深める盟友

アグリフェスタ

毎年開催されるJ A主催のアグリフェスタにて、各支部でブースを出し、青壮年部味自慢コーナーとして、消費者へ地産地消、食の安全・安心をアピールしています。

また、ステージイベント終了後には子供達へポン菓子を配布し、米の消費拡大のPRを行いました。



▲各支部ごとに出店した青壮年部のブース

本部研修

今後の青壮年部活動の活発化を目的に青壮年部全体研修を開催するとともに、未加入者や盟友に青壮年部活動の重要性を再認識してもらうため意見交換も行いました。

また9月28日には、J A熊本中央会と天草市役所担当者を講師に、農業者年金の制度と農業経営における補助事業の活用について学習しました。

研修会終了後は懇親会にて盟友同士の親睦を深めました。

J A本渡五和 青壮年部研修会



▲農業者年金の制度学習会で講師を務めるJA熊本中央会の講師

支部活動

青壮年部各支部では地域貢献の一環として各地区の文化祭、ふるさと祭りなどへ参加しています。

また、本渡東支部、本渡北支部では空き缶・ゴミ拾いを行っており、地域住民の方々



▲大量の空き缶・ゴミを拾い集めた盟友

ら喜びの声をいただいています。亀場支部、杵宇土支部では水稲の共同防除を行っており、地域農業の担い手としての役割を果たしています。

アグリキッズ農業体験



▲盟友の指導のもと、上手に田植えをする小学生

毎年開催されるアグリキッズ農業体験では、田植え体験、稲刈り体験などを行っており、農作業の先生として青壮年部盟友が参加しています。

普段接することのない小学生相手に体験を踏まえた指導を行っており、農業体験を通して、農業の大変さ、大切さを教えています。



▲自分たちで植えた稲を刈る小学生